

担任サポート 動画 <3月第4回>



面接票等の 作成方法



1

教員を志望する理由を記述しなさい。

目指すきっかけ

中学校3年間ご指導してくださった担任の先生は、私のよさを認め自信をつけてくれた。そのおかげで、高校時代に1年間海外留学し貴重な体験を積むことができた。教員を目指す気持ちは、高校になっても変わることなく、教員養成系の大学へ進学した。

意欲の高まり

私も子供たちに夢と希望を与えるため、また、私の海外経験を生かし、国際化に対応し活躍できる人材を育成するため教師を志望する。

実践する教育

育成する子供像

2

本県(市)を志望する理由を記述しなさい。

自治体との関係

私は、本県の公立学校で恵まれた先生や友達の中で成長することができた。私も本県で次代を担う人材を育てたいと考えた。

そのために、教師としての資質・能力を向上させなくてはならない。本県は、若手教員に対する研修制度が充実している。私もしっかり研修を積み、子供の成長を支えたいと考え、本県を志望する。

自治体の教育のよさ・特色

3

自分が教員に向いていると思う理由を述べなさい。

よさや適性

私は、粘り強く物事に取り組むことができる。

大学のサークル活動で代表をさせていただいたが、イベントを企画した際、メンバーの意見が対立することが多くあり調整が難しかった。私は代表として粘り強く調整を続け、イベントを成功に導くことができた。

獲得した経緯

私は、この力を生かし指導が難しい子供に対しても、決してあきらめず最後まで指導を続ける教師になる。

生かし方

4

理想の子供像を記述しなさい。

子供像

私の理想の子供は、思いやりの心をもつ子供である。
それは、相手を尊重し相手のことを考えて行動することの
できる子供である。

どのような子供か

これからの社会は協働して課題を解決することが、ますます重要になる。協働して成果を上げるためには、相手を理解し尊重する姿勢が必要であり、そのために相手への思いやりの気持ちを育てなくてはならない。

なぜ理想なのか

5

あなたが考える理想の教育を記述しなさい。

理想の教育

私の理想の教育は、対話的な学びを重視した教育である。そのために、人との直接体験を積極的に取り入れる。人と直接触れ合うことで、その人のよさを実感し尊重する気持ちが育まれる。

理想の理由

私はグループによる問題解決活動を積極的に取り入れ、共感的・協働的な態度で物事に取り組むことのできる子どもを育てることに全力で取り組む。

実現方法

6

あなたが考える理想の教師像を記述しなさい。

理想の教師

目指す理由

私が理想とする教師は、信頼される教師である。

子供に思いやりの気持ちを育てるためには、子どもが教師を信頼し指導や助言を受け入れることが不可欠である。

私は、子どもから信頼される教師を目指し、指導力向上のために自己研鑽に励むとともに、常に子どもの話に耳を傾ける姿勢で教育活動に取り組む所存である。

近づく方法

7

成果を上げた経験を記述しなさい。

経験の経緯

私は、野球部の部長として県大会出場のため、練習方法の改善などに取り組んだ。様々な苦労があったが、部員と協力し念願の県大会への出場を果たした。

学んだこと

私は、この経験から話し合い、合意形成を図りながら物事を進めることの大切さを学んだ。この経験を生かし、生徒への傾聴の姿勢をもち続け、先輩の先生方と話し合いを深める努力をしていく。

生かし方

8

長所と短所を記述しなさい。

長所	1～2つ挙げる ＜考えておくこと＞ ・長所と認識した理由、教員としての生かし方
短所	1つ挙げる ＜考えておくこと＞ ・短所だと認識した理由、失敗経験など ・短所克服のために努力してきたこと ・教員として失敗しないため意識すること ＜留意すること＞ ・長所の裏返しを考えやすい。 ・短所にならないことを記述すると、自己認識の甘さをイメージされる。

9

長 所	内 容	短 所
リーダーシップ	メンバーの意見をまとめ、引っ張っていくことができる。	我が強い
忍耐力	一つのものごとに対して諦めずに取り組める、継続力や粘り強さがある。	諦めが悪い
誠実	大学の部活動で渉外を担当した時、誠実さが武器になったことがあった。	しつこい
素直	先輩や同僚からのアドバイスには素直に耳を傾け、改善できるよう努力している。	主体性がない
明朗	仕事が上手いかわからない時も明るく振る舞い、周囲の人の気持ちを前向きにすることができる。	騒がしい
冷静	トラブルが起きても、慌てることなく冷静に対処することができる。	ノリが悪い、冷たい
温厚	学生のころから今まで、友達に声を荒げたことがない。	厳しくできない
気配り	先生や友達が何を求めているのかを常に気にかけることができる。	お節介
コミュニケーション力	どんな人にも積極的に声をかけ、友達になることができる。話をしていて楽しいと言われる。	世話焼き
協調性	大学でもサークルのメンバーとの人間関係を大切に、スムーズに活動を行うことができた。	流されやすい
柔軟性	物事に対して臨機応変に対応できる。どのようなことでも決めつけることなく柔軟に対応できる。	優柔不断
調整力	大学のサークルで渉外を担当し、関係機関と適切に対応しイベントを上手く運営することができた。	仕切りたがり
行動力	私は、どのようなことにも積極的に挑戦し、乗り越えていくことができる。	独断的
積極性	自分が担当していた仕事のみならず、様々な業務に自ら手を挙げ、挑戦してきた。	自己主張が強い
努力家	目標を達成するために、コツコツ地道な努力を積み重ねることも苦ではない。	没頭しやすい
責任感	私は、人一倍責任感が強い。一度依頼をされたことについては最後まで全うすることができる。	抱え込みやすい
前向き	どんなに困難なことがあっても、それを学びの機会と考えることができる。	楽観的
計画性	私は、事前に計画をしっかり立て、その通りに進めることができる。	心配性
几帳面	子供のころから整理整頓が得意である。	神経質
論理的	友達からは、筋の通った話し方で分かりやすいとよく言われる。	理屈っぽい

10

趣味・特技を記述しなさい。	
趣味	○ 取り組んできた趣味や関心ごとについて、幅広く紹介する。 ・内容、期間、目的、成果、始めるきっかけとなったエピソードなど <考えておくこと> 趣味をととして身につけたことや生活の充実感などの成果も説明する。
特技	○ 実際に身につけている知識・技能、経験などを簡潔にまとめて記述する。 ○ 具体的な実績がない場合は、長期間取り組んでいるものなどを記述する。 ・特技の種類、種目などの内容 ・資格や級・段など ・スポーツや芸術の活躍で特に優れた記録や受賞歴 ・絵画やイラスト、楽器演奏などの技術 ○ 資格の種類と内容、取得年月日、等級 <考えておくこと> 特技や資格が教育活動のどのような場面で活用できるか。

11

自己PRを記述しなさい。

貢献できること

私は、学校のボランティア活動推進のために全力で取り組む。

私は、大学のボランティアサークルで代表をさせていただいたが、様々なボランティア先と打ち合わせをする中で、ボランティア先が何を望んでいるのかを知ることができ、さらに、知り合いも増えた。

私は、この経験を生かし子供たちも積極的にボランティア活動ができるようにボランティア先の紹介や交渉を行う。

私は、ボランティア活動を通して、子供たちが社会を学び、コミュニケーション力を身につけ、よりよき社会人として成長できるように全力で努力する。

獲得の経緯

具体的な内容

決意表明

12